

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00～17:00	
●フリーダイヤル ☎ 0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。 ※長くお待ちする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●関西支店 TEL (06) 7167-3644
●東京支店 TEL (03) 5753-7703	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6374-5687	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点を確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99744801 203 G

HIKOKI

取扱説明書

用途

●小ねじ・小径ボルトなどの締付け、取りはずし

コードレスインパクトドライバ

18V WH 18DE

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
USB 機器との接続時のご注意	6
リチウムイオン電池の使用上のご注意	7
各部の名称	9
標準付属品	10
仕様	11
別売部品	13

使い方

蓄電池の取りはずし・取付け	14
フックの使い方	14
スイッチについて	15
LED ライトの使い方	15
LED ライトの警告シグナルについて	15
電池残量表示について	16
1 充電当たりの作業量について	16
締付け作業上のご注意	17
ねじを締める / はずす	19

その他

蓄電池を充電する	21
USB 機器を充電する	23
保守・点検	25
故障診断	27
ご修理のときは	裏表紙

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **正しく充電してください。**
 - 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。
また、破裂や火災の恐れがあります。
 - 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。
- ③ **蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑤ **感電に注意してください。**
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。

⚠警告

- ⑥ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑦ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑧ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑨ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑪ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑫ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

⚠注意

- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が 50℃ 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
- 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
- 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⚠注意

- ⑩ **調整キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
- スイッチを入れる前に、調整に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑫ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑬ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑭ **アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用しないでください。**
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑮ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 落下など、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑯ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けできません。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスインパクトドライバについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に確かめてください。
埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあります。
- ② 使用中は、機体を確実に保持してください。
- ③ 使用中は、ビットなどの回転部に手や顔などを近づけないでください。
- ④ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑤ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - ・使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑥ 工具本体、および蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

⚠注意

- ① 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ③ 騒音からの保護のため、耳栓を着用してください。
- ④ 作業中は、ヘルメット、安全靴を着用してください。
- ⑤ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑥ 機体で材料をたたく、落下等の強い衝撃を加える、水にぬらすことなどをしないでください。
内蔵している精密部品が破損し、誤作動等をおこす原因になります。
- ⑦ LEDライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。
- ⑧ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑨ 蓄電池は確実に取付けてください。

USB 機器との接続時のご注意

本製品に標準付属（NN仕様を除く）されている充電器には、電動工具用リチウムイオン電池を充電する以外に、一般のUSB機器を充電できるUSB端子を装備しています。

USB機器を充電する際は、以下の内容を守ってください。

予期できない問題が生じた場合、接続したUSB機器の内部に保存されているデータが破損や消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。

なお、USB機器との接続において、USB機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- ① 蓄電池の端子部に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - ・使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
- ② 誤って落とすなど、蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。また、外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ③ 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

⚠ 注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ④ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑤ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

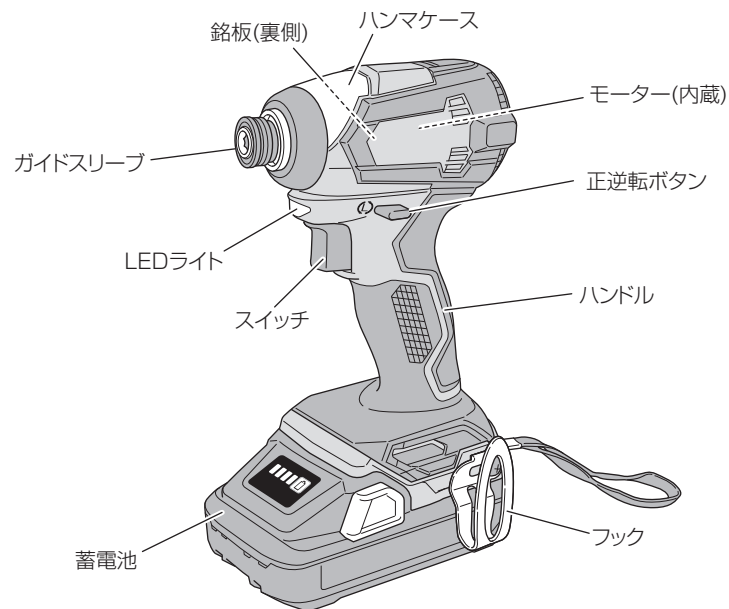
⚠ 警告マークについて



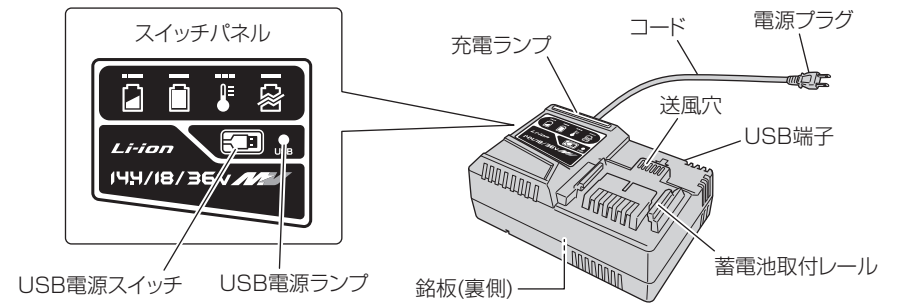
このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、先端工具の交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

各部の名称

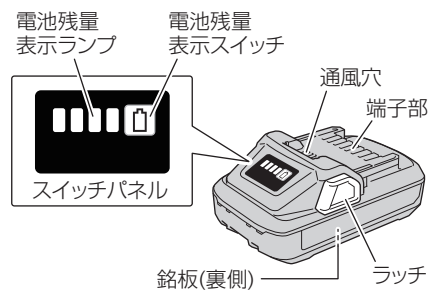
工具本体



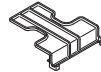
充電器



蓄電池



標準付属品

部 品 名	仕 様	2LC	NN
蓄電池 BSL 1840M		2 個 (本体装着 1、予備 1)	—
充電器 UC 18YSL3		1 台	—
収納ケース		1 個	—
電池カバー		2 個	—

仕 様

1. 工具体

形 名	WH 18DE
能 力	小 ね じ
	4～8 mm
	普 通 ボ ル ト
	M5～M16
力	高 力 ボ ル ト
	M5～M12
	コーススレッド
	22～125 mm
最大締付けトルク [気温 20℃満充電時] [締付け時間 3 秒]	最大 175 N・m {1,786 kgf・cm} M16 高力ボルト (強度区分 10.9) ソケットアダプタ+六角ソケット使用
先 端 形 状	二面幅 6.35 mm ビット挿入形状
モ ー タ ー	直流ブラシレスモーター
無 負 荷 回 転 数 [気温 20℃満充電時]	0～3,100 min ⁻¹ {回 / 分}
打 撃 数 [気温 20℃満充電時]	0～3,400 min ⁻¹ {打撃 / 分}
電 池 電 圧	18 V
使 用 可 能 蓄 電 池	リチウムイオン電池 ●マルチボルトタイプ蓄電池 ●18 V (BSL18xx シリーズ)
寸 法 全長×高さ×センチメートル	134×224×29 mm 【ヘッド長：120 mm】 (BSL 1840M 装着時)
質 量	1.5 kg (BSL 1840M 装着時)
L E D ラ イ ト	白色 LED

2. 蓄電池

形 名	BSL 1840M
種 類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電 池 電 圧	18 V
容 量	4.0 Ah
冷 却	対応
使 用 可 能 コードレス製品	18 V スライド式リチウムイオン電池対応製品
使 用 可 能 充 電 器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36xxx、UC 18xxx シリーズ
残 量 表 示 ラ ン プ	緑色 LED

3. 充電器

形 名		UC 18YSL3		
充 電 可 能 蓄 電 池		リチウムイオン電池 14.4 V (BSL 14xx シリーズ)、18 V (BSL 18xx シリーズ)、 マルチボルトタイプ蓄電池		
入 力 電 源		単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V		
充 電 電 圧		14.4 V または 18 V		18 V
充 電 電 流		8.0 A	6.0 A	8.0 A
充 電 時 間 ^{*1} [気温 20℃時]		標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ
		BSL 1460 BSL 1860 : 約 38 分 BSL 1450 BSL 1850 : 約 32 分 BSL 1850C BSL 1440 BSL 1840 : 約 26 分 BSL 1430 BSL 1830 : 約 20 分	BSL 1840M : 約 40 分 BSL 1430C : 約 30 分 BSL 1830C : 約 30 分 BSL 1425 : 約 25 分 BSL 1825 : 約 25 分 BSL 1420 BSL 1820 : 約 20 分 BSL 1820M BSL 1415 : 約 15 分 BSL 1815 : 約 15 分	BSL 36A18 BSL 36A18B : 約 32 分 BSL 36B18 BSL 36B18B : 約 52 分 BSL 36C18 : 約 20 分
USB端子	出力電圧	5 V		
	出力電流	2 A		
コ ド		2 心ビニールコード		
質 量		0.6 kg		
使 用 温 度 範 囲 ^{*2}		- 10 ~ 40℃		
冷 却		対応 (ファン付き)		
ブ ザ ー 音		あり		

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。

※2: 周囲温度が0℃未満のときは、充電時間が長くなることがあります。

別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

用途に応じた先端工具(アタッチメント)を使用することで、いろいろな作業に利用できます。

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

適用ねじ	先端工具	接続工具
十字穴付き小ねじ 木ねじ テクスねじ すりわり付き小ねじ 木ねじ 六角ボルト 六角穴付きボルト スクエアヘッドビット 木材	プラスドライバービット カゴビット マイナスドライバービット マグネチックホルダビット ヘグザゴンソケット ヘグザゴンビット スクエアヘッドビット 木エドリル (インパクトドライバー用)	六角軸 二面幅 6.35 mm (別売部品)
薄鉄板、アルミ板、FRP板、合板、塩ビ板、アクリル板、サイディング等 木材	ハイスホールソー 木エドリル	六角軸 二面幅 6.35 mm (別売部品)
六角ボルト フォームタイ Pコン 六角ボルトナット	六角ソケット フォームタイ用ソケット Pコン用ソケット 六角ダクト用ソケット	四角ドライフ寸法 12.7 mm (別売部品) ソケットアダプタ (別売部品) ドリルチャックアダプタセット (別売部品)

カラープレート
社名や個人名などオリジナルデザインに!

注 能力より小径のねじやボルトを締めると、ねじやボルトが切れる恐れがあります。また、能力より太径のねじやボルトを締めると締め付け不足になることがあります。

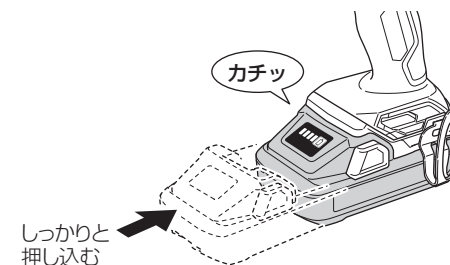
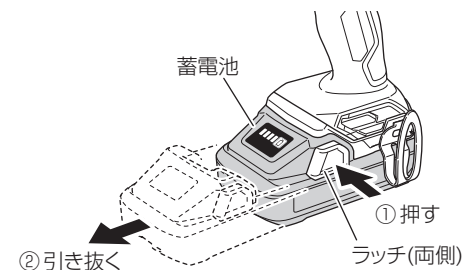
蓄電池の取りはずし・取付け

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

取りはずすとき

取付けるとき



フックの使い方

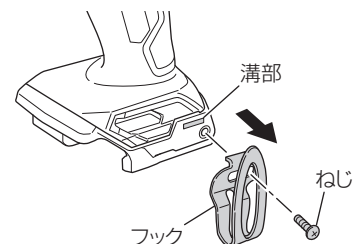
フックは、作業の合間に腰ベルトなどにつり下げる機能を持っています。左右に付け替えて使用することができます。

⚠ 注意

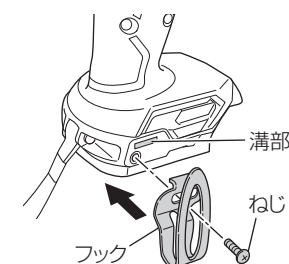
- フックを腰ベルトに掛けて機体を運ぶときは、先端工具を取りはずしてください。
- フックを使用するときは、機体が落下しないように、しっかりと掛けてください。
- フックはしっかりと取付けてください。

1 フックをはずす

プラスドライバーを使用してねじをはずします。

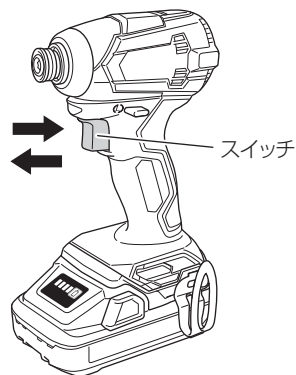


2 付け替えてねじを締付ける



スイッチについて

スイッチの引き込み量で無段階に回転数が変わります。ねじ締め開始時や、穴あけのセンター決め時にはスイッチを少し引き、ゆっくりスタートしてください。
また、スイッチをはなすとブレーキがかかり、すぐに止まります。

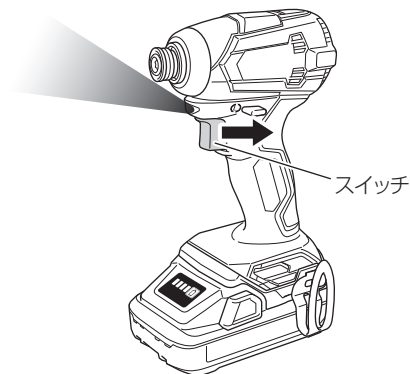


LED ライトの使い方

スイッチを引いている間、自動的に LED ライトが工具先端部を照らします。

スイッチから指をはなして、約 10 秒後に LED ライトは自動消灯します。

注 レンズ部に付着したごみは、軟らかい布などでふき取り、傷が付かないように注意してください。



LED ライトの警告シグナルについて

本製品は作業中に保護機能が作動すると、スイッチを引いている間、LED ライトが以下のように点滅してお知らせします。

保護機能が作動したときは、直ちにスイッチから指をはなし、対処方法に従ってください。

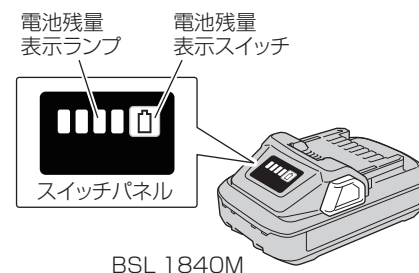
保護機能	LED ライトの表示	対処方法
温度保護	0.3 秒点灯 / 0.3 秒消灯 ■ ■ ■ ■ ■ ■	工具本体および蓄電池を十分に冷ましてください。

電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチを押してから、約 3 秒後にランプは消灯します。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



注 残量表示機能のある製品側、および充電器側の残量表示と異なる場合があります。

ランプの点灯状態		電池残量
■■■■■	点灯	75% 以上
■■■■■		50% ~ 75% 未満
■■■■■		25% ~ 50% 未満
■■■■■		25% 未満
■■■■■	点滅	0%
■■■■■		高温のため出力停止 ^{※1}
■■■■■		故障のため出力停止 ^{※2}
■■■■■		

※1：蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

※2：蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店に相談してください。

1 充電当たりの作業量について

1 充電当たりの作業量の目安を示します。

(締付け本数は、木材のかたさ、使用環境、蓄電池の状態などにより異なります。)

(蓄電池 BSL 1840M 使用時)

	作業内容 (mm)	作業量
木ねじ	φ4.3 × 65 (ラワン材・下穴なし)	約 490 本
	φ5.4 × 90 (ラワン材・下穴なし)	約 260 本
機械ねじ	M8 × 16	約 4,000 本

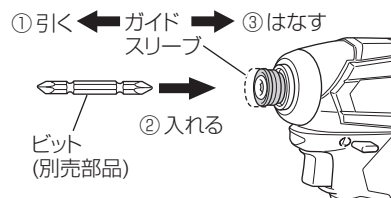
ねじを締める / はずす

小ねじ・小型ボルトなどの締付け、
取りはずし

1 ビットを取付ける



- ガイドスリーブを引いて、ビットをさし込み、ガイドスリーブをはなします。
- ビットをはずす場合は、ガイドスリーブを引きながら抜いてください。

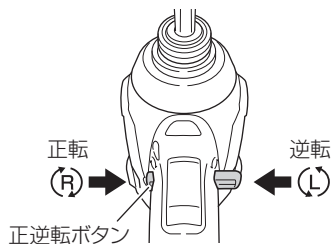


注 ビットを取付けた後、軽く引いて抜けないことを確認してください。

2 回転方向を合わせる



- 正逆転ボタンを押して、ねじの締付け（ゆるめ）方向に合わせます。
- 中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかりと押し込んでください。



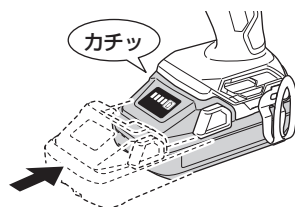
注 運転中は正逆転ボタンの切り替えはできません。
正逆転の切り替えは、スイッチを切ってから操作してください。

⚠ 注意

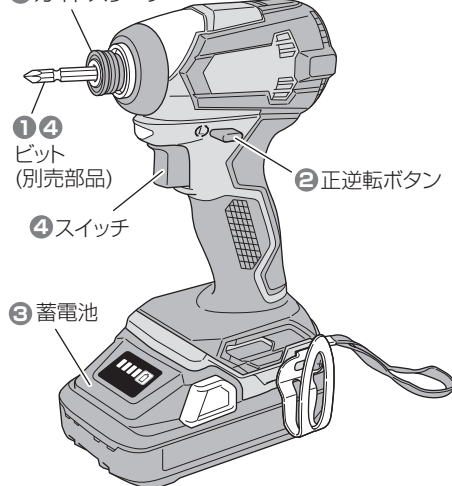
ねじ締め、ねじはずし直後のねじやビット、ガイドスリーブは高温になっているので触れないでください。

3 蓄電池を取付ける

「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



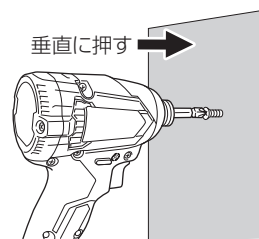
① ガイドスリーブ



4 スイッチを入れる

- ビットの先をねじ頭部の溝に当て、スイッチを引きます。
- ねじの頭からビットがはずれないように押し付けます。

注 本製品は、誤作動防止のため、スイッチを5分以上引き続けるとモーターが停止します。



注 スイッチの引き込み量がわずかなとき、「ジ、ジ、ジ…」という作動音が発生しますが、機体の異常ではありません。

● S タイプビットの取付け方



弊社指定のビットのサイズはL タイプです。S タイプのビットを取付ける場合はビットピース (S) (別売部品) が必要です。下表の手順で確実に取付けてください。

S タイプのビットのサイズ	ビットの取付け方
	ガイドスリーブの六角穴に、ビットピース (S)、ビットの順でさし込みます。

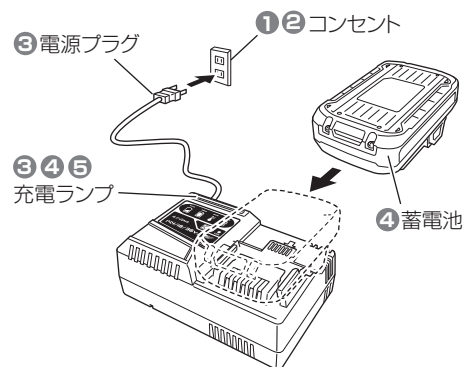
注 • ビットを取付け、ガイドスリーブが元の位置に戻らないときは、取付けが不確実です。ビットが六角穴の奥に突き当たるまで入れてください。
• ビットピース (S) を取付けずにSタイプのビットを使用すると、作業中にビットが抜けたり、取りはずせなくなることがあります。

ご使用の前、新品時、長期間で使用にならなかったとき、残量が残りに少なくなったときは、次のように充電してください。

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

BSL 1840M : 約 40 分

注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。



この充電器は交流 100 V 用です。
200 V 電源や直流電源、昇圧器などの
トランス類を使用しないでください。

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。
そのまま使用すると危険です。

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
(P.22「充電ランプの表示について」
参照)

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが青に点滅あるいは連続点灯して、充電容量の状態をお知らせします。

- 充電が完了すると、充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と6秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」が付いています。
各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示			表示内容
充電ランプ (赤/青/緑/紫)	充電前	赤点滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電中	青点滅	0.5 秒点灯 / 1 秒消灯 	電池容量 50% 未満
		青点滅	1 秒点灯 / 0.5 秒消灯 	電池容量 80% 未満
		青点灯	連 続 点 灯 	電池容量 80% 以上
	充電完了	緑点灯	連 続 点 灯  (連続ブザー音: 約 6 秒)	
	高温待機	赤点滅	0.3 秒点灯 / 0.3 秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始)
	充電不可	紫の速い点滅	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯  (断続ブザー音: 約 2 秒)	充電器または蓄電池の端子部に異物が入っている

注 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

USB 機器を充電する

●USB 機器の充電

⚠ 警告

- 使用前に、接続する USB ケーブルが損傷していないことを確認してください。
損傷した USB ケーブルを使用しますと、発煙・発火の原因になります。
- 使用しないときは、USB 端子にゴムカバーを被せてください。
USB 端子にほこり等が付着すると、発煙・発火の原因になります。

充電器 UC 18YSL3 には、電動工具用リチウムイオン電池を充電する以外に、一般の USB 機器を充電できる USB 端子を装備しています。

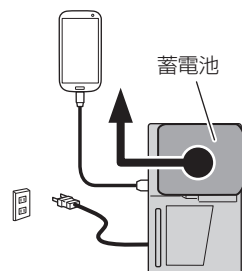
弊社のリチウムイオン電池から携帯電話などの USB 機器を充電することができます。

- 注**
- USB 機器と蓄電池の充電を同時に行うと、充電時間が長くなります。
 - USB 機器の充電が途中一時停止する場合があります。
(P.27「故障診断」参照)
 - USB 機器を充電しないときは、USB 電源スイッチを OFF にして、USB 機器を充電器から取りはずしてください。
USB 機器の故障や蓄電池寿命 (充電回数) を縮める原因になります。
 - USB 機器の種類によっては、充電できない場合があります。

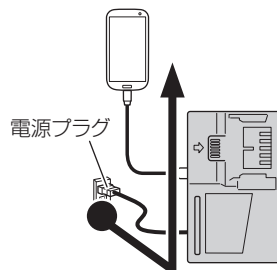
1 充電方法を選択する

充電方法に応じて、蓄電池を充電器にさし込むか、電源プラグをコンセントにさし込みます。

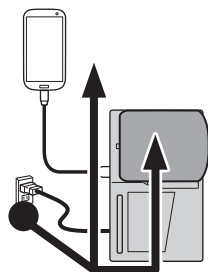
蓄電池から USB 機器を充電



100V コンセントから USB 機器を充電

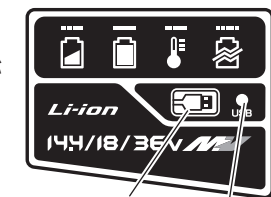


100V コンセントから蓄電池と USB 機器を同時に充電



2 USB 電源スイッチを ON にする

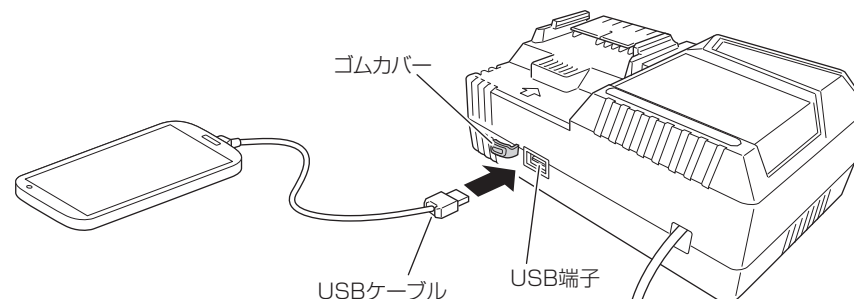
USB 電源スイッチを ON にすると、USB 電源ランプが点灯します。



USB電源スイッチ
USB電源ランプ

3 USB ケーブルを接続する

ゴムカバーをめくり、ご使用の製品に合った市販の USB ケーブルを USB 端子に奥までしっかりとさし込みます。



- 電源プラグをコンセントにさし込んでいない場合、蓄電池の容量がなくなると、USB 電源ランプが消灯して出力が停止します。
- USB 電源ランプが消灯したときは、電源プラグをコンセントにさし込むか、蓄電池を交換してください。

4 充電が終わったら

- USB 機器の充電が終わっても、USB 電源ランプは消えません。
充電状態は USB 機器で確認してください。
- USB 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 充電器から蓄電池を抜き取り、USB 端子にゴムカバーを被せてください。

保守・点検

●ビットの点検

先端部が摩耗したり折損したビットをそのまま使用すると、ねじ頭を傷めますので新品と交換してください。

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）（P.9「各部の名称」参照）に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

注 ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

注 ●お子様の手が届く場所、持ち出せる場所

- 軒先など雨がかかる場所、湿気のある場所
- 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

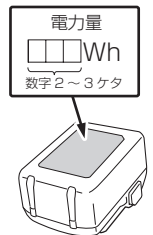
●リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が100 Whを超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。

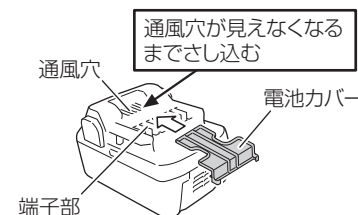


●リチウムイオン電池の保管について

警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池力バーを取付けて保管してください。



注 リチウムイオン電池を保管するときは、半分程度の容量で保管してください。
蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。
充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命とご判断いただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組で相談してください。

1. 工具体

状 況	原 因	対 策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
突然止まった	過負荷になった	大きな負荷を与えた原因を解消してください。
	蓄電池または工具体が過熱状態になった	蓄電池および工具体を十分冷ましてください。
	5分以上連続してスイッチが引かれた	故障ではありません。 誤作動防止のため、モーターを自動停止します。
先端工具が 取付かない 抜ける 抜けない	取付け部形状が合わない	六角軸の2面幅が6.35mmの物を使用してください。 Sタイプビットを使用しているときは、Lタイプビットに替えるか、ビットピース(S)(別売)を取付けてください。
スイッチが引けない	正逆転ボタンが中間の位置になっている	使用する回転方向に合わせて、しっかりと押し込んでください。
スイッチを引くと 異音(ピー)がする	スイッチの引き量が小さい	故障ではありません。 引き量を大きくすると発生しません。
ねじ頭が なめる / はずれる	ビット No. が、ねじサイズと合っていない	適正なビットを付けてください。
	ビットが摩耗している	新しいビットに交換してください。

2. 充電器

状 況	原 因	対 策
充電ランプが紫の速い点滅を繰り返し、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない	しっかりとさし込んでください。
	蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っている	異物を取り除いてください。
充電ランプが赤く点滅して、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない	しっかりとさし込んでください。
	蓄電池が高温になっている	そのままの状態でも、蓄電池の温度が下がると自動的に充電を開始しますが、蓄電池の寿命を縮める原因になります。蓄電池を風通しの良い日かげなどで冷ましてから、充電することをお勧めします。
満充電をしても、蓄電池の使用時間が短い	蓄電池の寿命	蓄電池を新品と交換してください。
蓄電池の充電時間が長い	蓄電池や充電器の温度、周囲気温などが極端に低い	室内など暖かい場所で充電してください。
	充電器の風窓がふさがった状態になっているため、充電器内部が高温になっている	風窓がふさがっていないようにしてください。
	冷却ファンが回っていない	販売店に修理を依頼してください。
USB 電源ランプが消灯して、USB 機器の充電が停止した	電池残量がある、蓄電池と交換してください。	電池残量がある、蓄電池と交換してください。
	蓄電池の電池残量が少なくなった	充電器の電源プラグを100Vコンセントにさし込んでください。
USB 機器の充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	USB 電源ランプは、USB 機器の充電ができる状態にあることを緑色の点灯で表示している	故障ではありません。
USB 機器の充電状態や充電完了がわからない	USB 電源ランプは、充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	充電中のUSB機器で確認してください。
USB 機器の充電が途中一時停止した	蓄電池を供給電源にしてUSB機器を充電中に、充電器の電源プラグを100Vコンセントにさし込んだ	故障ではありません。 充電器が供給元電源を判別するため、約5秒間USB機器の充電を停止します。
	100Vコンセントを供給電源にしてUSB機器を充電中に、充電器に蓄電池をにさし込んだ	
蓄電池とUSB機器を同時に充電中、USB機器の充電が途中一時停止した	蓄電池が満充電となった	故障ではありません。 蓄電池が正常に充電完了したことをチェックしているため、約5秒間USB機器の充電を停止します。
蓄電池とUSB機器を同時に充電する際、USB機器の充電が開始しない	蓄電池の電池残量が極端に少ない	故障ではありません。 蓄電池の電池残量があるレベルに達すると、自動的にUSB機器の充電を開始します。

メ モ

メ モ